

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

私たちは、地域に根ざしたひと・もの・ことの魅力を丁寧に見出しともに育て、よりよい循環をつくることで地域の豊かな暮らしを支える会社を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ECモール事業、海外ビジネス支援事業を通じた地域産品の広域販売による地域経済の活性化(持続可能な社会の実現)	販売目標額 2023年度:17百万円 → 2026年度:1,983百万円
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	採用拡大、及び人材の育成	採用人員 2023年度:10名 → 2026年度:18名
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ワークライフバランスへの取組み強化	社員1人あたりの時間外労働時間 (月平均) 2023年度:31時間 → 2026年度:26時間(2023年度比15%減)

<パートナーシップ>

九州フィナンシャルグループの1企業としてグループのSDGs施策と連携した業務運営を行う。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。